

平成 22 年度 新学術領域研究（研究領域提案型） 審査結果の所見

<b>研究領域名</b>	食欲と脂肪蓄積の制御と破綻の分子基盤の解明
<b>領域代表者</b>	寒川 賢治（国立循環器病研究センター・研究所・研究所長）
<b>研究期間</b>	平成 22 年度～平成 26 年度
<b>科学研究費補助金審査部会における所見</b>	<p>本研究領域は、世界的に糖尿病、高血圧などの生活習慣病が増加していることを背景に、エネルギー代謝調節の基本的な構成要素である食欲および脂肪蓄積制御の分子基盤の解明、新規関連因子の発見とその機能解明に加え、さらに脂肪蓄積制御の破綻をもたらす脂肪毒性（Adipotoxicity）の分子基盤の解明を目指している。肥満のみならず、摂食障害等による「痩せ」を呈する疾患の病態をも研究対象としており、広範囲に渉る研究領域を包括的に理解しようという意欲的な提案である。この研究分野における我が国の研究者の貢献は大きく、これまでに優れた業績を上げた研究者により組織が構築されており、着実な研究成果が期待できる。領域代表者はマネジメントの経験が豊かであり、リーダーシップを発揮することが十分可能である。臨床的にも重要な課題に取り組んでおり、脂肪蓄積制御の正常像と破綻像の解明から、疾病の治療予防につながる研究成果が期待できる。</p>